



三菱地所ビルマネジメント株式会社



【人事部】
参事
早野 茂和さん

【人事部】
副部長
小口 彰久さん

- 1. 特別リフレッシュ休暇
- 2. 記念日休暇
- 3. 人間ドック休暇
- 4. 忌引休暇 等

実践! こうすればできる!こうすればのびる!

- 1 休むことは良いことだ
- 2 思い切りよく休んで心身共にリフレッシュ
- 3 休むことで仕事を活性化

働き続けやすい企業づくり

休暇制度の充実で

1. 特別リフレッシュ休暇

社員への感謝の気持ちを込めた『特別リフレッシュ休暇』

当社は、1991年に横浜ランドマークタワーを運営管理する会社として創業しました。その後、丸の内地区の再開発に伴い業務エリアを拡大していますが、従業員数増加に伴い、各種制度の拡充を図っています。特に、福利厚生の一環としての休暇制度については、人事部が中心となり、従業員の要望を取り込みながら逐次充実を図っています。創業から数十年を経た2008年に、永年勤続者の表彰制度の代わりに、『特別リフレッシュ休暇』制度を導入しました。勤続満10年、15年、20年、25年、30年を経過した従業員に対し、心身のリフレッシュを目的として連続した3日間の特別有給休暇を支給するものです。また、本休暇支給対象者に対して「リフレッシュ補助金」（1回当たり50,000円）を支給し、勤続満25年に達した者に対しては「リフレッシュ追加補助金」（1回当たり250,000円）を上乗せ支給することになっています。

「お互い様」の気持ちで周囲も協力

『特別リフレッシュ休暇』は、所定勤続年数に達した翌年の希望する時期に取得することができます。実際に取得するにあたっては、システム上で直属上司に対して「特休届」を申請します。その際、取得理由は不要です。また、『特別リフレッシュ休暇』に「積立休暇」（最長90日）の中から5日を連続させてとることができます。各職場では、従業員同士が「お互い様」の気持ちで、協力し合って休暇を取る雰囲気が出ています。「休むことは良いことだ」を合言葉に、大いにリフレッシュして欲しいと思っています。

『特別リフレッシュ休暇』制度利用者はほぼ100%

『特別リフレッシュ休暇』制度は2008年に始めたものですが、制度利用者は毎年ほぼ100%に達しており、従業員の間で制度の趣旨は十分浸透していると考えています。各利用者は、旅行や家庭でのんびり過ごすなど、思い思いに使っているようです。取得後には、それぞれ元気に出社し、張り切って仕事をしています。

2. 記念日休暇

本人の申告による『記念日休暇』

『記念日休暇』制度は、2009年に導入しました。当年6月末日以前に入社した従業員に対し、1月から12月までの間に1日、本人の申告による特別有給休暇を支給するものです。『特別リフレッシュ休暇』と同様に申請時に理由は不要ですから、家族サービスしたい時などに有効利用できます。昨年の『記念日休暇』制度の利用者は、約70%でした。

3. 人間ドック休暇

健康管理に活用して欲しい『人間ドック休暇』

『人間ドック休暇』制度は、2010年に導入しました。当年6月末日以前に入社した従業員に対し、1月から12月までの間に1日、人間ドックや健康診断受診を目的とした特別有給休暇を支給するものです。本制度については従業員の関心が特に高く、多くの問合せがあります。各従業員には、『人間ドック休暇』をとることにより、自分の健康について考える良いきっかけにして欲しいと思っています。

4. 忌引休暇

ペットの死亡も対象にした『忌引休暇』

当社の『忌引休暇』制度では、従業



受付

員の親族等の死亡時に加え、飼育しているペットの死亡時にも忌引休暇を1日取得することができます。ただし、

対象となるペットは、犬と猫に限りません。本制度は、従業員の要望により、2010年に導入しました。

SC運営企画室長 月岡 早苗さん
(特別リフレッシュ休暇取得者)

『特別リフレッシュ休暇』で気持ちを切り換え

当社には、会社の創業当初から勤務しています。普段は、丸の内商業店舗関係の仕事をしているため、電話でのクレーム対応などの可能性があり、休日であってもものんびりとは過ごせません。「たまには仕事から解放されてゆっくりしたい」との思いで、2009年の10月に、他の休暇と組み合わせた『特別リフレッシュ休暇』を取得しました。気持ちの切り換えのため、どうしてもとりたかったのです。それ以前は、夏休みと年末年始休暇のみで、それさえも満足にとれませんでした。会社としては、「休むことは良いことだ」を合言葉に休暇取得の促進を図っているのですが、個人的には取得が困難な状況でした。この『特別リフレッシュ休暇』取得にあたっては、上司とも相談し、私が不在となっても業務に支障を来さない時期を選びました。また、約1ヶ月前から関係者へその旨を告げました。休暇中は、仕事を忘れ、自宅を拠点に夫と出かけるなど、普段できないことをして過ごしました。とても充実した1週間でした。



『特別リフレッシュ休暇』は人間としての成長をもたらします

当社の『特別リフレッシュ休暇』は、至れりつくせりで申し分のない休暇制度であると感じています。特に、本人の好きな時期にとれる点がいいですね。休暇取得者に対する上司や同僚の理解も十分で、他の社員にもぜひ積極的に取得して欲しいです。『特別リフレッシュ休暇』は、職場勤務の節目に自分の思い通りに活用できるので、人間としての成長をもたらすと思います。私は、次回の『特別リフレッシュ休暇』をボランティア休暇として使いたいと考えています。普段の仕事と直接の関係のない分野で活躍してみたいのです。会社としては、継続的に休暇制度の拡充を図っていますので、今後の新たな休暇も利用しながら、一層充実した休暇を楽しみたいですね。

企業プロフィール

- 事業内容：建物の総合的な運営・管理サービス事業
- 従業員数：670名（2010年4月現在）
- URL：<http://www.mby.co.jp/>